

参 考 (案)

— 審議会の中で出された具体的意見 —

鹿児島市総合計画審議会

参 考

鹿児島市総合計画審議会において、基本構想の素案及び案を審議する中で出された、今後の施策・事業の展開に関する具体的な意見について、次のとおりまとめましたので、参考としていただくよう答申（令和3年 月 日）に添付し提出します。

記

1 信頼とやさしさのある 共創のまち

- (1) 国内外との都市との連携・交流においては、人やもの、心を双方向に交流させ、あらゆる機会に様々な都市を巻き込む「開かれたマインド」を大切にしながら、幅広い視点で取り組むことが必要。

2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち

- (1) 森林や海、川など多様な自然資源を生かすことが必要。
- (2) 子どもや高齢者など、誰もが身近に親しみを持って利用できる視点での公園や緑地の整備が必要。

3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち

- (1) スポーツ交流・振興を進める中においては、スポーツを起点として様々な分野と連携しながら、幅広い視点で取り組むことが必要。
- (2) ICTに関わる人材の育成を進めるとともに、農林水産業など様々な業種においてICTを活用し、生産性を上げるなど稼ぐ力の向上に取り組むことが必要。
- (3) 働く人のワークライフバランスを大切にしつつ、地域においても、その知識や能力を発揮しながら活躍できるような環境づくりを進めることが必要。

4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち

- (1) 疾病予防等の観点などを大切にしながら、高齢化対策や健康・医療の充実に取り組むことが必要。
- (2) 高齢者が生涯にわたって活躍し続けられるよう、その知識や能力などを生かしながら、地域や社会との関わりが持てるような環境づくりが必要。
- (3) 多発する自然災害への対応や桜島の大規模噴火対策など、危機管理・防災・減災力の向上に取り組むことが必要。

5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち

- (1) 家庭や地域全体での子育て支援等を通して、鹿児島モデルと言えるような、安心して子育てができる都市づくりを進め、鹿児島市の強みとなるよう取り組むことが必要。
- (2) 多様な考え方を大切に、市民の希望をかなえる観点から、結婚、妊娠・出産、子育ての支援に、市民や事業者を含め、社会全体で取り組むことが必要。
- (3) キャリア教育やICT教育、生涯学習（リカレント教育含む）について、基本計画や重点プロジェクト、実施計画における具体的な取り組みにおいて取り入れ、鹿児島市の強みや若者の地元定着、産業政策に生かすことが必要。

6 質の高い暮らしを支える 快適なまち

- (1) 市民や観光客など誰もが利用しやすい交通環境の実現に向け、ダイバーシティの観点を大切にしながら、様々なツールの活用や結節機能の強化に取り組むことが必要。